

6月1日から
横浜市で実現

所得制限なし 窓口一部負担なし

子ども医療費が 18歳まで 無償化に

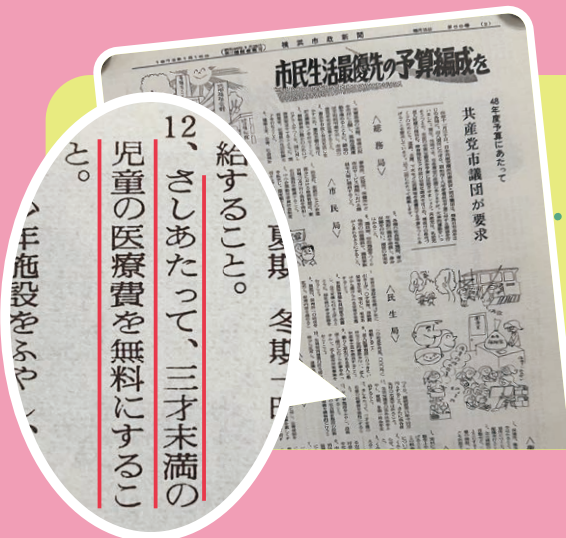


お金の心配なく病院にかかります

私たちは50年以上前から要求

子どもの医療費助成の拡充は、私たち日本共産党が、1973年から市民の皆さんと一緒に50年以上かけて一歩ずつ進めてきたものです。

◀ 1973年当時の、子ども医療費助成を求めた日本共産党の市議会報告



＼これからも安心して子育てができる横浜を一緒に！／



みわ智恵美
港南区



白井まさ子
港北区



古谷やすひこ
鶴見区



宇佐美さやか
神奈川区



大和田あきお
戸塚区

不登校いじめ、重すぎる教育費、横浜の子どもたちを取り巻く課題に引き続き取り組みます。

日本共産党

発行：日本共産党横浜市会議員団

こんにちは日本共産党横浜市議団です。
2026年4・5月特別号

〒231-0005

横浜市中区本町6-50-10(市役所内)

電話 045-671-3032 FAX 045-641-7100

ご意見・ご質問などは党市議団HPのフォームまで



ついに! \ 全員制 / 中学校給食が 4月から開始に。



中学生のみなさん、
保護者のみなさん、
感想や要望を聞かせてください



日本共産党横浜市議団
アンケートフォーム

横浜市に届けます



教育長(左)に要望書を手渡す市議団

さらに改善を! 日本共産党横浜市議団の提案

温かくないお弁当…

給食工場で作られたお弁当を運んでくる「デリバリー方式」。半数は市外から運ばれてきます。食中毒を防ぐためにおかずなどを急冷して運ぶため、温かなくなり、道路事情にも左右される、異物混入が多いなど課題も多い。選択制だった頃から「もっと良くしてほしい」という多くの中学生の声も…

小学校のような給食を目指そう

現在、市内の3つの中学校は、「学校調理方式」になっています。近隣の学校で調理し届ける「学校調理方式」の導入など、工夫次第で半分以上の中学校で「小学校のような給食」は実施できます。できるところから学校調理に切りかえを、と提案していきます。

日本共産党ってどんな党?

ブレずに反戦平和・国民が主人公

1922年に創立された日本で最も歴史の長い政党です。
一貫した主張で地域から変える行動力が強みです。

草の根・「国民がスポンサー」

政党交付金(税金)や企業・団体献金を一切受け取らず、
党費や「しんぶん赤旗」の購読料、個人寄付のみで運営。

こんな仲間が頑張ってます

国会議員11人(衆4人/参7人)
地方議員約2300人で、女性議員数は第一党。
横浜市議は現在5人。
約25万人の党員、全国に支部あり。
約85万部の新聞読者がいます。



党の代表は
田村智子です

くらし・平和・自由

賃金UP、労働時間の短縮、消費税を無くす。平和憲法をいかにした外交、核兵器のない世界へ。ジェンダー平等、選択的夫婦別姓の導入、企業・団体献金の全面禁止で腐敗と忖度の政治に終止符を。中国や他国の共産党とは全く関係がなく、独裁・暴力とは無縁の党です。

詳しくは「日本共産党」で検索を